自民党
発行：松本あきひこ後援会事務所　〒566-0046　摂津市別府2-1-10-305
TEL・FAX▶06-6349-2515
ホームページ▶http：//www.matsumotoaki.com
2018年10月発行　討議資料
松本あきひこ　検索

摂津市議会議員

松本あきひこ通信 Vol.3

まつ　もと

「人を守る」政治

ご挨拶
　大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号の一連の災害において被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

平成29年9月17日執行の摂津市議会議員選挙にて初当選させて頂き、約1年が経ちました。この1年の活動として、「人を守る政治」をモットーとし、①「実効性ある地域防災の実現及びその向上」、②「健都のまちづくりの成功」、③「持続可能で豊かな地域社会実現への各種課題の克服」を政策目標として、各種政策を市議会にて、提言させて頂きました。また多くの市民の方々からの要望・陳情対応もさせて頂きました。

この1年を通じて、改めて多くの方々に支えて頂いていると実感しています。感謝申し上げます。引き続き、摂津市において、会派理念の「小さくともさんさんと輝くまち（摂津）」を目指し、かつ「人を守る政治」を実践すべく頑張って参ります。今後とも皆様のご指導・ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

元陸上自衛隊1等陸尉

松本あきひこ（暁彦）　摂津市別府在住

昭和58年8月生まれ　35才
吹田市立西山田中学校、関西大倉高校卒
H18　香川大学卒業
H18　一般幹部候補生で陸上自衛隊に入隊
　　東日本大震災、PKO（ハイチ）派遣
H26　自衛隊退職（1等陸尉）
H26　衆議院議員とかしきなおみ事務所入所
　　衆議院議員とかしきなおみ秘書
H29　摂津市議会議員選挙　当選（1期目）
H30　関西学院大学経営戦略研究科入学

消防団別府分団員、青年会議所、予備自衛官

衆議院議員とかしきなおみと
摂津市議会「自民党・市民の会」メンバーと

国政と連携して市政に取り組んでいます！

とかしきなおみ衆議院議員　嶋野浩一朗議員　光好博幸議員

3. 持続可能で豊かな地域社会実現への各種課題の克服

持続可能で豊かな地域社会を目指すために、市民の方から頂いた意見を、市政に反映すべく議会で一般質問を行い、あるいは普段の活動において市と調整し取り組んでいます。

子育て支援

（子育ては経済的負担が大きいため、社会全体で子育てを負担することが重要）

1. 学童保育サービス向上（特に19時までの時間延長）の要望　（H30年6月議会）
（共働き家庭、一人親家庭等よりの要望を受け質問。）
2. 児童虐待防止のための孤立家庭を防止する地域共育の提案　（H30年6月議会）
（昨年度の市内虐待件数は438件で、社会として対策を推進すべきと提案。）
3. 乳幼児とその保護者を取り込んだ健康教育の推進要望　（H30年9月議会）

地域の要望・陳情などの対応

別府3丁目の堤防沿いの傾いた柵について、地域の要望として市に対応を求め、補修工事へとつなぐ。

地域住民と市役所職員と現地にて交通対策について相談し、交通標識等を追加

～自民党・市民の会の市主要政策への取り組みについて～

1　千里丘駅西地区再開発の推進（約10年を予定）
交通渋滞及び災害対応上危険な密集家屋の解消、そして健都と連携し、健康広場や地域コミュニティを考慮した設計を要望。

2　阪急京都線連続立体交差事業（H30年～H45年予定）
開かずの踏切の解消。関係する市民への丁寧な対応と、少しでも早い完成を要望。

3　旧味舌小学校跡地体育館建設の為の調査
各種大会も見据えバスケットコート2面は確保できる広さ、利便性を考慮するよう要望。

4　鳥飼魅力化プロジェクトの提案
人口減少への対応策として、課題をプラスへと変える鳥飼魅力化プロジェクトを提案。

5　健都のまちづくり
健康寿命延伸のための先進的なモデル地域を目指す。

6　その他
公共施設等総合管理計画の将来を見据えた策定、上下水道ビジョンの適切な作成要望など。

摂津市の大阪北部地震・台風21号での各種支援制度

災害見舞金　ブロック塀等撤去補助金　被災住宅修繕支援金　その他、各種制度

詳細は、窓口あるいは摂津市ホームページに記載　【窓口】被災者支援総合窓口　06-6170-1300　摂津市役所内

市政相談があれば、下記にご連絡ください。

●市役所控室
摂津市三島1-1-1摂津市役所内3F
TEL：06-6383-1603（議会事務局）

●連絡事務所
摂津市別府2-1-10-305
TEL/FAX：06-6349-2515

●E-mail
info@matsumotoaki.com

自身の理念

より多くの笑顔が溢れる社会の実現

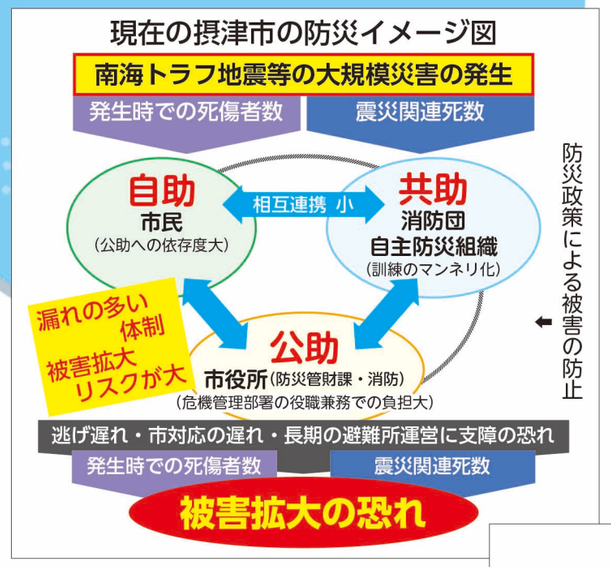
モットー（政策指針）

「人を守る政治」

政策目標
①「実効性ある地域防災の実現及びその向上」
②「健都のまちづくりの成功」
③「持続可能で豊かな地域社会実現への各種課題の克服」

H30年3月代表質問時

1. 実効性ある地域防災の実現及びその向上



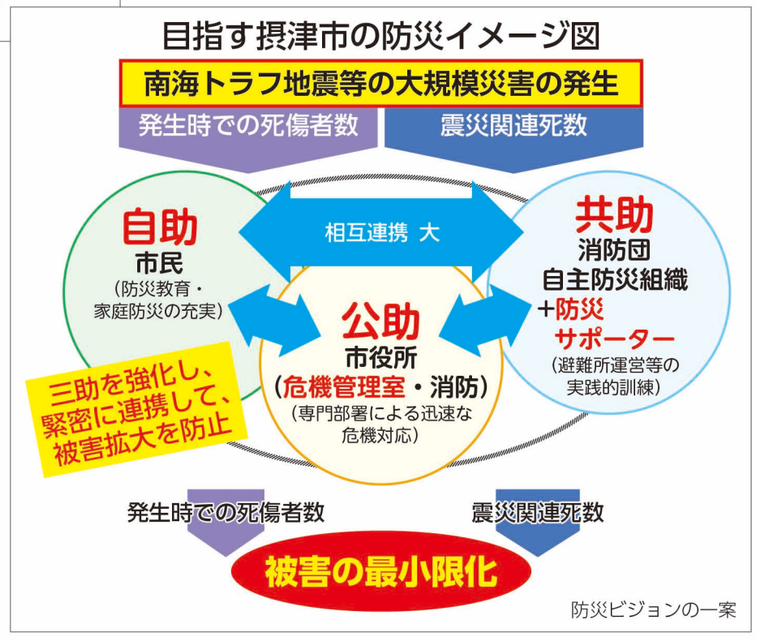
市民の命を災害から守るため、災害派遣等の経験を生かした政策を市に提言。

1. 共助強化のための
防災リーダー制度を要望 （H29年10月議会）
市の対応▶地域防災強化のため
防災サポーター制度を構築する。
（H30年3月議会）

2. 公助強化のための
危機管理監、危機管理室の設置を要望
（H29年12月、H30年6月議会）
市の対応▶大阪北部地震の教訓資料収集と合わせて検討する。
（H30年9月議会）

被害を最小限化するための実効性ある地域防災に取り組みます。

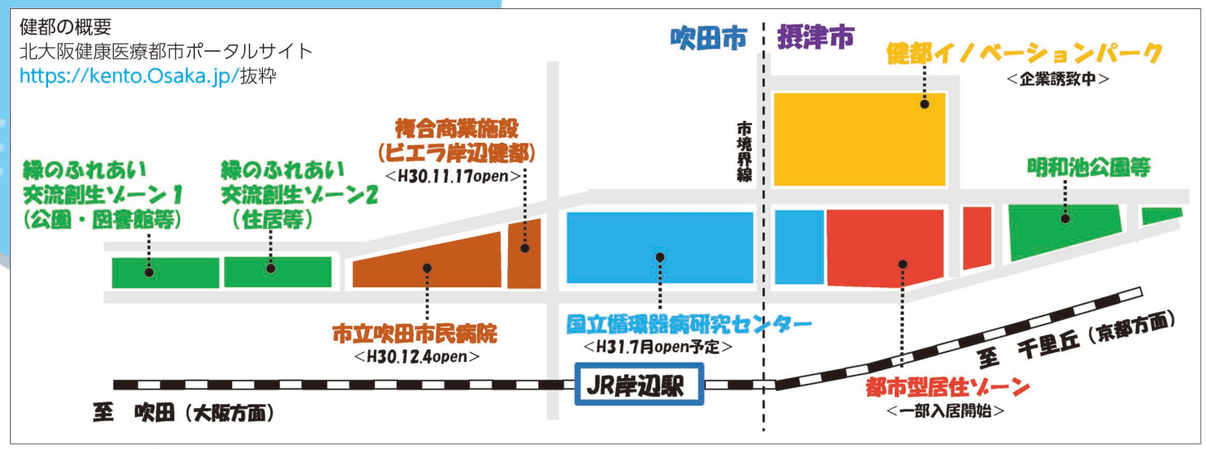
2018年5月　東日本大震災の教訓資料収集のため、自衛官の時に災害派遣された岩手県宮古市を訪問



防災ビジョンの一案

2. 健都のまちづくりの成功

市民の健康寿命の延伸と、市の産業の活性化を実現するために、国と連携した政策を提言。



「健都のまちづくり」は国、国立循環器病研究センター、国立健康栄養研究所、大阪府、吹田市、そして摂津市が連携して先進的健康医療都市を目指すものです。

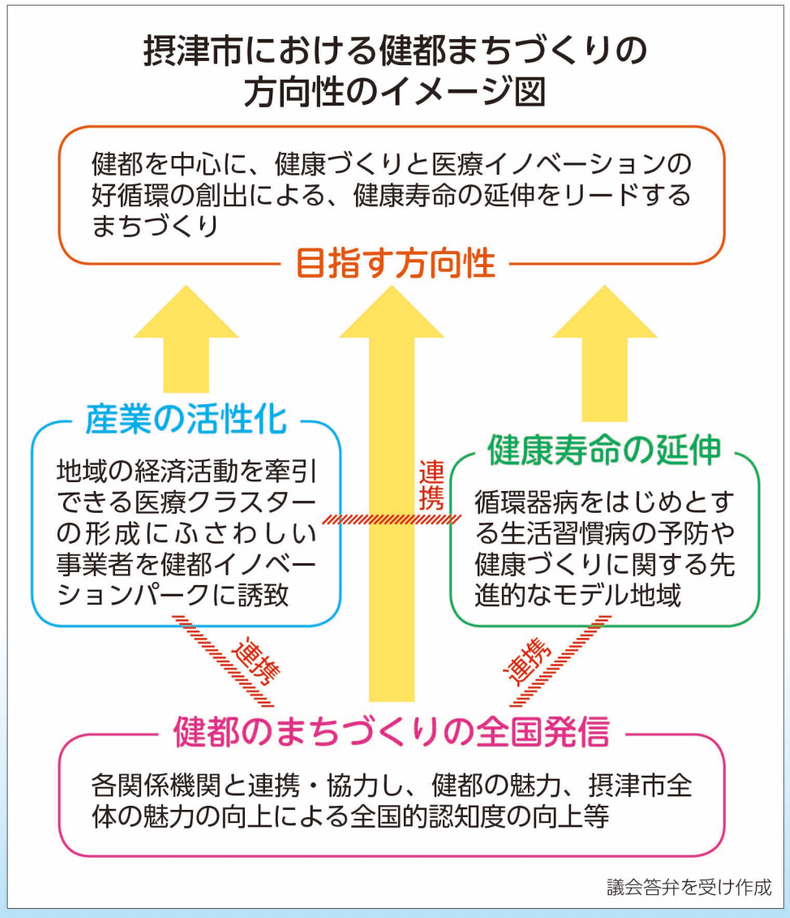
健都を活用し、本市をして全国に自慢できる「健康寿命の延伸のまち」の実現に貢献します。

本市の健都まちづくりの取組みを議会で取り上げ。

1. 本市の目指す方向は。健都を中心に、健康づくりと医療イノベーションの好循環の創出による健康寿命の延伸をリードするまちづくりである。
（H30年9月議会の市答弁）

2. 本市の健都の意義とは
①産業の活性化
②健康寿命の延伸
③全国発信
の３つである。
（H29年10月議会の市答弁）

3. 部局横断組織の健都のまちづくり推進担当によりオール摂津として、健都のまちづくりに取り組む。
（H30年6月議会の市答弁）



議会答弁を受け作成

人を守る政治